



「運坊シリーズ」行うノリック（同社など物流業システム長）とともに、専門の共栄システム（前田繁孝社長、大阪市西区）は、インテックス大阪で開催された第6回関西物流展に、グループ会社で荷主の物流システムの開発・販売を

「共栄システム・ノリック」（運賃マスター長）とともに、出展した。共栄システムのブースでは、ユーヤー自身でスニユーズなどのカスタマイズが可能な運輸・

物流事業者向け新ドソリューションや、他社ソフトと連携可能な物流DXの実現に向けたクラウドソリューションを展示・紹介。一方、ノリックのブースでは、各運送会社の送り状システムを統合した「マスター

ズEDI」や、各運送会社の運賃を計算する運賃計算システム「運賃マスター」などを紹介した。

ブースでは前田社長によるミニセミナーも随時開催。前田社長は「今年は、荷主と運送事業者が一緒に来られているケースが増えていく。在庫管理の共有化が高まっているのを感じる。つまり運送会社にとって、システム化を進めることが、荷主に提案できる大チャンスのタイミ

# 関西物流展

## 共栄システム・ノリック

ングではないか」と語った。（中野秀一）

## ヨロズ物流



YOROZU LOGISTICS（チャオヤン）の総代理店として、

全種類の実物のタイヤを展示して、同社による紹介し、来場者から多くの関心を集めている。

同社による紹介し、来場者から多くの関心を集めている。

丸協運輸（渡部智社長、大阪府東大阪市）は、トラック運送事業や倉庫業、通関業など、総合物流企业として同社が提供しているサービスを紹介した。

ROUTE 88（田大輔社長、奈良市）は、「当社は、物

ヤの輸入・卸を展開する同社。最先端の技術革新により世界

タイヤメーカー75社

えた場合、車両1台当たり約10万円以上の削減につながるという。（中野秀一）

## 丸協運輸



は、「当社は、物

でお困りの荷主企業に対し、かゆいところに手が届く提案をさせていただいている」と述べ、「特